

2014年11月8日

各位

公益財団法人日本野球連盟

2014年度第2回臨時理事会について

日本野球連盟では、11月1日、臨時理事会を開催した。協議内容は以下のとおり。

1. 人事

JABA 東北地区連盟会長に就任した木村稔氏を顧問に選任した。

2. 加盟チームの解散

「LAST WINS」(愛知県)の解散を決議した。

3. 規約等の改正

(1) 国内の独立リーグに関する取扱要領の改正 (別添参照)

- ・国内の独立リーグ退団者は、プロ退団者の選手登録人数制限(1チーム3名以内)には含まない。
- ・一般社団法人日本独立リーグ野球機構(四国 IL、北信越 BCL)の退団者については、JABA への選手登録の制限期間を撤廃する。

(2) JABA 公式大会に関する内規の改正 (別添参照)

- ・日本選手権対象 JABA 大会出場チーム推薦基準のうち、③項目を削除する。

(3) リーグ戦における順位決定に関する取扱要領の改正 (別紙参照)

- ・ポイント制について、「コールド勝ち」と「勝ち」は同ポイントとする。
- ・「失点率」を「総失点」に変更する。

(4) 日本選手権対象 JABA 大会要項作成要領の改正 (別添参照)

決勝トーナメントの組み合わせ決定方法を変更する。

(5) 処分基準ガイドラインの制定 (別添参照)

4. 公認野球規則等の取扱について

(1) 野手のグラブの色について

2014年度に改正された「公認野球規則 1.15(a)」(野手のグラブの色の制限)については、所属する連盟、協会の規定に従うとされ、JABA では2014年度は猶予期間とする旨、「社会人野球内規第2項(5)」に定めているが、来年度からの適用について協議した結果、猶予期間をさらに2年間(2016年度まで)延期とすることとした。

(2) サスペンデッドゲームの適用について

来年度より都市対抗野球大会予選規約に「原則としてサスペンデッドゲームは適用しない」ことを盛り込むこととした。また、各地区予選の定めにより適用する場合は

公認野球規則に基づく取扱とするべきことを確認した。

(3) 社会人と大学野球とのスピードアップルールの統一について

JABA のスピードアップ・マナーアップ要綱について、大学野球との交流が多いことから来年度へ向けて相違点をできる限り是正する方針を確認した。全日本大学野球連盟との間で合意し次第通達することとした。

以上